

小児矯正に対しての悪習慣

小児の頬杖で歯並びが不正になります！

人間の身体には 200 以上の骨とそれを上回る関節があり、それを使って全身のバランスを取っています。

バランスを保つには、地球の **重力と身体の重心** が一致していなければなりません。

頬杖 をやってしまうのは



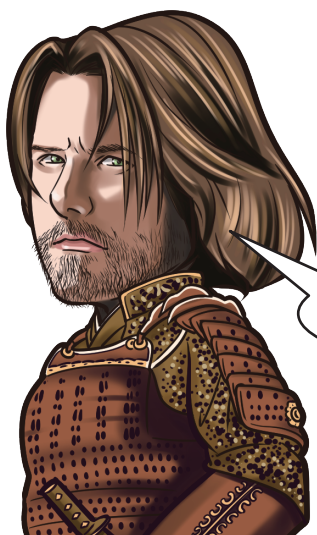
悪習慣

小児の頃からの悪習慣（生理的・心理的感受性）があり、頬杖をやってしまい **不正咬合**（歯並びが乱れる）を作ってしまいます。

頬杖 をやってしまうと

下顎が後退

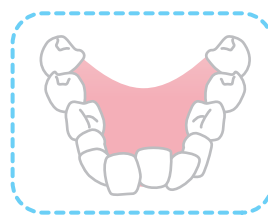
- 下顎が後退してしまい、**正常な食事、呼吸も困難**になります。
- 下顎骨に不の外力が加わり、臼歯部の **すれ違い咬合** を発症してしまいますのでご注意ください。



注意しよう！！



上顎歯列弓



鞍状型

下顎歯列弓



すれ違い咬合

頬杖を見つけたら優しくお子様に注意しましょう。
また、ご不安の際には歯科のほうにご相談下さい。

